

大学生が語る！私たちのフェミニズム

ジェンダー平等な社会に向けて[学び、つながり、アクション]を行っている関西の大学生グループ「BeaGe(ビージュ)」のメンバー3人にフェミニズムとの出会い、日々感じるモヤモヤやご自身が大切にしていることについてお話をいただきました。



1 「フェミニズム」と出会ったきっかけについて教えてください。

斎藤さん 学生団体で活動していた時、メンバーは女性が多いのにトップは男性ばかりという状況に「あれ?」と思って興味を持ちました。

畠中さん 自分がずっと理系で、女性が理系をやっていくハードルの高さ、というか難しさを感じていました。そういうモヤモヤした気持ちを話せたら楽しいやろうなあーと思ったことがきっかけです。

金子さん 大学で交通事故の賠償金の判例について学んだことがきっかけです。生涯賃金などを理由に女性と男性で賠償金の差がある事を知って、衝撃を受けました。それで女性の権利などについて学びたいと思いました。

2 日常生活でジェンダー・バイアスを感じる(た)ことはありますか。

金子さん 小学生の頃、双子の片割れ(男)とサッカースクールに通っていたんですけど、男の子から「(女やのに) なんでやってるん?」って言わされたことがあります。あと、家でお皿洗いをしても私は褒められない。でももう一人がしたら褒められるみたいな。なんなんだ、これはっていう。

斎藤さん 私は姉妹だからそういう経験はないかも....。

畠中さん 私は塾に行っていた時、「女の子になんて算数が好きなん?」って親や大人に言われたことがあります。

斎藤さん 私も。大学進学時に、工学部に行きたくて言ったら「女の子なのに行ってどうするの」とと言われました。そういう大人の発言で選択の幅を狭めちゃってると思うと、女の子男の子関係なく進路をもっと選べるようになった方がいいなって思います。

金子さん 今だと就活説明会のとき、オフィスカジュアルでOKって書かれてもスカートを穿いていったほうがいいのかなと悩みます。

一同 あー。(同意)

斎藤さん 私はカジュアルな服でどうぞっていう会社ばかり受けたんですけど、ほぼリクルートスーツを着ずに就活をしました。でもやっぱりスカートのほうがいいんだろうなって思つたり…。

畠中さん 就活でしか使わない形のパンプスを買つたりね。

習い事、学校、就活…あらゆる場面で「女の子(男の子)だからこうすべき」というジェンダー・バイアスがありますね。

畠中さん きっと男性も「男性だから」って言われてきて苦しんでいる経験があるんだろうなって。男性は「失敗しちゃいけない」、「つらいって言っちゃいけない」っていうプレッシャーを強く感じているのかなと。女性同士のコミュニティだと、失敗や間違えた時に「それでもいいやん」、「こういう考え方もあるよね」って受け入れる雰囲気があるような気がします。

なるほど。プレッシャーを感じずに自分の話ができる雰囲気が社会全体にもっと広がればいいですね。

3 フェミニズムを知ってご自身に変化はありますか。

畠中さん ドラマとか単純に楽しめなくなりました。

一同 わかる!(笑)

畠中さん 男性がリードして女性が受け身みたいな恋愛ドラマを見たとき「かっこいいな、こうやってリードされたい!」って昔は思ってたけど、それって女性に主体性は必要なくて「女性はこうあるべき」という社会の理想像を植え付けられていたのだと気づきました。

斎藤さん これまで自分がモテないから悪いんだとか、出来損ないなんじゃないかみたいなことを思う事があったけど、そこは社会に作られた女性像みたいなものが自分の中にもあるよな、って考えるようになりました。結婚について焦りもゼロではないけど「なんで焦ってるんだろう」と考えられるようになったし、俯瞰できるようになりました。最近は「一人で生きていく方がかっこいい」とも思えるようになって。

金子さん 私は逆に結婚したいと思いました。私の中では「男性は女性を下に見ている」っていう考え方があって、結婚にマイナスイメージがありました。でもジェンダーの勉強を始めて、みんながみんなそうじゃないっていうことを知って、結婚っていう形にとらわれなくていいけど、誰かと支え合って生きていって悪いことじゃないんだって思いました。

4 日々の生活でなにか心がけていることはありますか。

畠中さん 自分の言葉で性別を付与しすぎないようにしようとは思っています。例えば「お姉ちゃんなんだから」とか。その言葉の裏には「お姉ちゃんは我慢すべき」、「年下の子の面倒を見るべき」などジェンダー規範が隠れているから、そういう言葉をできる限り言わないようにしています。

斎藤さん 彼氏・彼女と言わずにパートナーって言ったり、第三者を指すときも彼・彼女をできるだけ使わないようにしています。あと、女の子は感情的で男の子は論理的だからっていう前提で恋愛トークが進んでいく時なんかは、「いやまあ個人差の方が大きいんじゃないかな」っていうツッコミをボソッと入れます。

金子さん あお! そこに性別は関係ないんだよっていうことですね。

金子さん 私は性別役割分担意識を再生産しないという固い気持ちを持って、日々過ごしています。

BeaGeのみなさん、ありがとうございました!